

ただいま提出いたしました議案につきましてご説明申し上げます。

説明に先立ち、原子力安全協定の締結について、ご報告を申し上げます。

平成23年度以降、2年間にわたり協議を進めてまいりました、関西電力株式会社をはじめとする電力事業者との原子力安全協定につきましては、この度、長浜市および高島市が受入れを表明されました。

両市とともに協議を進めてまいりました県といたしましても、県民の皆さんに安心していただける環境を整えるため、両市の意向を受けて、美浜、大飯、敦賀の各発電所と、もんじゅ、ふげんに係る安全確保等に関する協定について、関係者間での締結をしてまいりたいと考えております。

今後、速やかに事務手続きを進め、4月上旬にも原子力安全協定の締結をしてまいりたいと考えております。

なお、高浜発電所に係る県および高島市と関西電力株式会社との協定締結や、美浜発電所に係る長浜市と関西電力株式会社との協定の見直しなど、残された課題がございます。これらにつきましては、引き続き、長浜市、高島市と連携しながら、電力事業者との協議を継続してまいりたいと考えております。

何とぞ議会の皆様のご理解をお願い申し上げます。

それでは、以下、提出いたしました案件についてご説明申し上げます。

議第103号および104号は、一般会計および流域下水道事業特別会計の補正予算案でございます。関係機関との協議調整に時日を要し

たことや、市等の事業が遅延したことなど、諸般の事情により年度内に事業執行の見通しが得られない経費につきまして、繰越明許費として、平成25年度に繰り越しをしようとするものでございます。

このうち、一般会計につきましては、国の補正予算に係る事業分をはじめ、補正後で311億5,154万1千円となりまして、前年度に比べ184億2,378万1千円の増となっております。

今後は、これらの工事等の計画的かつ円滑な執行を図り、早期に所期の事業目的を達成できますよう、努めてまいり所存でございます。

次に、議第105号および106号は、人事案件でございます。いずれも滋賀県教育委員会委員に、宇野 正章さん、土井 真一さんを任命することについて、それぞれ同意を求めようとするものでございます。

以上、何とぞよろしくご審議いただきますよう、お願い申し上げます。